

平成28年度組合事務局代表者会議を開催

本会では8月1日（月）に、組合役職員等を対象とした平成28年度組合事務局代表者会議を京都府中小企業会館において開催した。

補助事業活用セミナーとして「事業の継続は絶え間ない挑戦から～補助金を積極的に活用し可能性にチャレンジ～」をテーマに中小企業診断士 成岡秀夫 氏から、補助金の探し方、申請の仕方、書面審査のポイント、外部専門家の活用の仕方等の説明を受け、補助金活用に目を向け積極的なチャレンジによる有効活用が勧められた。

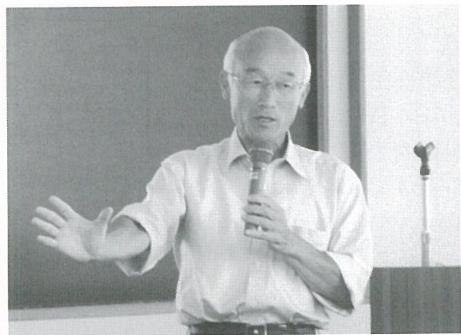
続いて、京都府商工労働観光部より、平成28年度補助事業等の案内として近く公募予定の「京都エコノミック・ガーデニング支援強化事業」及び「『企業の森』推進事業」の2つの新規補助金事業の概要等が説明された。

引き続き、本会から平成29年度補助事業の概要と募集手続きの説明を行い、組合の活性化や業界の振興等に向けて担当支援員への相談を促した。

その後、近畿経済産業局から「消費税の適正転嫁対策の取り組み」として、消費税の転嫁拒否行為を取り締まる消費税転嫁対策特別措置法の趣旨等とともに、買いたたき等の転嫁拒否の事例や対応の報告と被害企業が受けた不利益の回復を含めた相談窓口の設置について説明と活用が呼び掛けられた。



講演風景



成岡講師

京都青年中央会 平成28年度N-CAPサミット(北部代表者会議)を開催

京都青年中央会(会長 岡野恵美)では、7月30日(土)に舞鶴市内においてN-CAPサミット(北部代表者会議)・交流懇親会を開催し、延べ6青年部14名の代表者等が参加した。

本サミットでは、府知事を表敬訪問した際に、クルーズ船で舞鶴港に寄港する外国人観光客等に向けて、京都ならではのお買い物を楽しんでいただく取組みができないか、といった意見があったことを報告し、クルーズ船の寄港スケジュールや府内産木材がふんだんに活用された舞鶴港第2ふ頭旅客ターミナルのスペックを確認しながら、舞鶴を起点とする旅行客の動向や地元商店街での取組み事例、旅行客の購買に関する反応等について意見交換した。

北部地域をはじめ、京都ならではの商品をPRする機会となるよう、今後も府内全域の会員青年部が一体となって情報共有しながら、引き続き事業コンセプトについて協議していくこととした。



N-CAPサミット（平成28年7月30日開催）

